

豊かな自然にそっと包まれる

そんな時の流れ

癒しの空間

笑顔の正体

それがここにある。

大自然に包まれながら、
のびのび遊び、家族で楽し
める。
—ふれあいの丘—

特集
A special feature article



①一般和洋室には、車椅子で利用できるバリアフリー対応の部屋や禁煙室もあります。/②ゆったりと楽しめる大浴場/③明るい研修室

ふれあいの丘

Fureai no Oka

「集う・創る・感じる・くつろぐ」

ふれあいの丘は、さまざまな体験施設のほか、宿泊や学習および研修センターが備わった公共の施設です。施設内では陶芸や木工、竹工芸などの作品づくりが体験できます。また、昆虫を中心に10数万点が展示されている「自然観察館」や県内屈指の65cm天体望遠鏡を備えた「天文館」もあり、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。一般の方の宿泊や各施設の利用はもちろん、車椅子で

も利用できるバリアフリー対応の客室もあります。また、体験のほか、さまざまなイベントや講座・教室も開催されており、芝生広場内には彫刻も点在しています。このふれあいの丘は皆さんの身近な公共施設なのです。

夏 休み期間中も「自然観察館」や「天文館」においてイベントが開催されております。ぜひ、ご家族皆さんで「近くにある癒しの空間」を訪れてみてはいかがでしょうか。



④大工房では、彫刻や絵画など、創造意欲を刺激しあいながら、作品づくりを体験できます。木工機具が備わっているので、いろいろな工作づくりなどできます。

⑤陶芸館では、初心者からでも楽しむことができる「手びねり」や、焼物づくり、素焼きへの絵付けもできます。



案内図 Access



ふれあいの丘：福原1411-22

☎(28)3131

(代)☎(28)3255(予約専用)

🌐<http://www.fureaino-oka.com/>



⑥木竹芸館では、大田原の特産の竹工芸や木工に親しむことができます。

⑦茶室には、48畳の大広間と4.5畳の小間、2種類の茶室が整っており、お茶会の会場としても利用できます。(要予約)

特集

Special feature article
総括責任者
川上 大本 さん



Hiromoto Kawakami

ヨーロッパのお城を思わせるようなシャトー・エスポワール。
大自然を眺めながら、ゆっくりとおくつろぎください。

愛される施設

重要な生涯学習拠点施設——
ふれあいの丘は、平成7年度にできた市の生涯学習拠点施設です。市内の小中学生の宿泊学習での利用がメインとなっていますが、会社の社員研修や一般の方の集会やサークル活動などでも利用されています。夏休みになると、特に東京・埼玉、福島・宮城などのスポーツ少年団の野球やサッカーの合宿での利用が増えています。それには、宿泊料金が安価であることや、何より自然豊かな環境で過ごすことができることも魅力になっているのだと思います。市民の方たちにも愛されており、さまざまなかたちで利用していただいています。

創造と感動

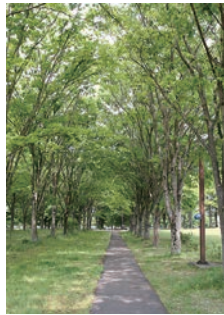
豊かな感性を養う——
敷地内には、自然観察館や天文館もありますが、大工房をはじめとするほかの施設では、宿泊者はもちろんですが一般の方も陶芸や木工芸、茶道などさまざまな貴重な体験ができます。その体験を通して、日常では味わうことのできない感動や、自然の大切さや創造性を高めていただけます。

自主事業

生涯学習は身近なもの——
講座や教室のほか、さまざまな自主事業を企画・開催しています。こどもの日に開催されている「ふれあいこどもまつり」もそのひとつで、たくさんの方の家族連れでにぎわいを見せています。また、漁業協同組合と連携した親子アユ釣り教室を8月17日に実施する予定です。アクセスサリヤ、かさロケットをつくる講座も好評です。これらの自主事業に参加していただくことで、生涯学習を身近に感じてもらいたいと思っています。



- ④ マスつかみどり大会：びしょ濡れでも気にしてられない。
- ⑤ 絵付け体験：どんな焼き上がりになるか楽しみ。
- ⑥ 「ふれあいこどもまつり」は毎年たくさんの方の家族連れが訪れます。



- ④ 散歩に最適な緑のトンネル。
- ⑤ 多目的広場には彫刻が点在しています。



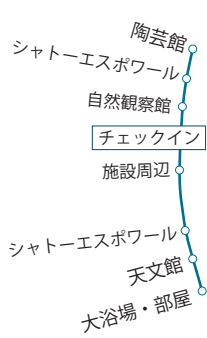
癒しの空間

自然のささやきに耳を傾ける——
生涯学習はもちろんですが、この施設ではやはり「癒し」を感じてもらいたいですね。街なかの喧騒を離れ、自然の中に身を投げれば、身も心もほのぼの安らがりフレッシュできます。これだけの魅力ある施設をみなさんに利用してもらえないことは、正直もったいないと思っております。この自然あふれる素晴らしい環境を体験していただきたい。このふれあいの丘を拠点として、大田原市内を観光していただきたい。ぜひ、この素晴らしいふれあいの丘にお越しください。

すべてをこだわり抜いて、約350年前の江戸時代のもを再現した「鮎うどん」。干し鮎で出汁をとり風味豊かで軽やかな味わい。また、麺は那須与一の時代に食べられていたこの土地ならではの「はたたく(きし麺風)」を合わせています。丸ごと1匹食べられる鮎も格別です。これほど美味しい。存分に召し上がりください。

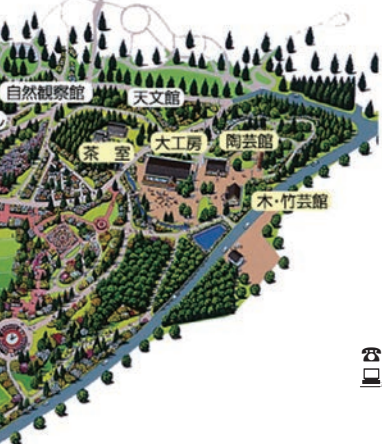


1日限定20食。
「与一鮎うどん」は早い者勝ち。



●夏休み ふれあいの丘での過ごし方	
9:00 ~ 12:00	陶芸体験
12:30 ~ 13:30	昼食(鮎うどん)
14:00 ~ 15:00	自然や昆虫・ミツバチの世界を学ぶ
15:00 ~	フロントにて手続き
チェックイン後~	多目的広場や自然観察路の散策、彫刻見学など
18:00 ~ 19:00	夕食(旬のおもてなし)
19:15 ~ 20:15	星空を観望(自由研究の材料に)
20:30 ~	大浴場でゆったり、部屋でくつろぐ就寝

ない体験できる施設をチェック



- 開館時間
午前9時～午後5時
(最終入館は午後4時まで)
- 休館日
・毎週月曜日
・祝日の翌日
・年末年始
(12月30日～翌年1月3日)
※メンテナンスや展示入れ替えにより休館になる場合があります。

☎(28)3251
 □ <http://kansatukan.jp/>

驚きと感動は子どもへの栄養剤なのです。虫遊びやものづくりの中にあります。

近年のように、自然体験が難しくなっている中で、大人が意図的に自然体験に連れ出すことが大切になっており、この自然観察館の存在意義も高まってきているのだと感じます。決して大きな博物館ではありませんが、子どもたちの感性を大切に、親子でも学べるよう工夫されたミニ博物館です。ここへの来館が親子のふれあいのきっかけになること、さらには、子どもたちに素敵な夢を託せるような素晴らしい場所になっていくことを期待しています。ぜひ、ご来館ください。

Daisaku Shimotori



株式会社下鳥養蜂園 代表取締役
下鳥 大作 さん

「がんばれ ミツバチ!」ハチの世界を学ぼう!」7月13日まで開催中

意外な発見

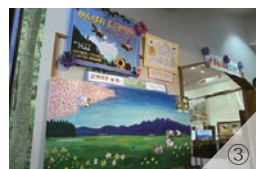
ミツバチの世界

日本を代表するミツバチ研究機関である玉川大学との繋がりもあってお声かけいただきました。この観察館の展示は大変素晴らしい、特に巣の展示は特殊です。観察館の壁に穴を開け、建物の外と巣の展示箱を繋いで、ミツバチが出入りしています。この展示は是非とも見てもほしい。また、意外だったのは、ミツバチたちが新しい巣を作り始めたことです。この「巣作り」は普通の展示では見ることのできないもので、子どもたちにとっても貴重な体験になると思います。



①展示 / 入設
②箱とミツバチ
③巣作り / ミツバチの巣作りを募集している

mitubachi@kansatukan.jp



Nature observation center

見て、触れて、
自然の楽しさを
体験しよう

自然観察館

驚きと感動

夢中になることの大切さ

子どもたちが夢中になつて遊ぶことは、子ども時代の大切な発達課題です。人の成長の過程では、その年代に応じた体験を積み重ね、人としての豊かな感性を磨いていくのです。モニターでは体験できないワクワクするような本物の体験をしてもらいたい。かくれんぼ、きもだめし、魚捕り、ものづくり、スポーツ、音楽など、実物・本物・良いものを五感を通して体験させることが、子どもの豊かな感性を育てるのでしょうか。まさに驚きと感動は子どもへの栄養剤なのです。虫遊びやものづくりに夢中になることがとても大切なのだと思います。



自然観察館 館長
根本 昌次 さん

自然体験

大人も一緒に

企画展

世界のクワガタ・カブト展
今年も開催します。
7月19日(土)～9月7日(日)
※関連情報は31頁「地域の広場」をご覧ください。

愛情とアイデア

企画展は館長の手づくり

根本館長の、子どもたちへの愛情とアイデアにあふれた素晴らしい企画展です。みなさんにも是非見ていただきたい、そして体験していただき感動してもらいたいと思います。

楽しみながら学べるだけじゃ
『驚き・感動』

天文館 *Planetarium*

ふれあいの丘で
星空散歩



■開館時間
午前9時～午後9時30分
(最終入館は午後8時30分まで)

■休館日・毎週月曜日
・祝日の翌日
・年末年始(12月30日～翌年1月3日)
※ただし、メンテナンスや天候状況により休館になる場合があります。

☎(28)3254
🌐<http://www.fureai-tenmonkan.jp/>



口径65センチメートル

大きさに驚く――

レンズの代わりに反射鏡を使っているので、反射式望遠鏡といえます。主鏡の大きさは65センチメートルです。コンピュータ操作で目的の天体を素早く見つけ、2人が同時に観望できるデュアルワンダーアイにより待ち時間も少なく楽な姿勢で観望できます。また、太陽専用の特殊なフィルターをつけた太陽望遠鏡もあります。

65cm 反射望遠鏡の性能

倍率 : 最低 97.5 倍～最高 1300 倍
光を集める力 : 人の目に対して 8622 倍
解像力 : 100km先の 9cm の物を見分けます
重さ : 全体で約 5 トン



⑤



④



③



②



①

ここでしか体験できない「感動」がある。
だから、ぜひ来館してほしい。



⑥

星空日本一

きれいな星空を見る――

環境省が行っていた「星空継続観察」において、過去に4回日本一となった、この「日本一きれいな星空が見える」大田原市で、誰もが星空を観察できるように天文施設が整備されました。メインとなる口径65センチメートル望遠鏡は県内で2番目の大きさです。昼間でも明るい星を見ることが出来ます。この望遠鏡で、ぜひ、天体観望を体験していただければと思います。太陽望遠鏡では、プロミネンスや黒点をはっきり見ることが出来ます。

この天文館は、学生の利用の

天文館 館長
池田 文夫 さん



Fumio Ikeda

ほか、一般の方や観察会での利用も多く、プラネタリウムを視聴した後に天体観望をしていたり、普段見ることのできない天体の姿はとて感動的です。こんなに素晴らしい、宇宙を覗くという夢のある天文館をもっと多くの方に利用していただきたい。ぜひ、感動の星空散歩を体験していただきたいと思います。

①月や土星、木星などさまざまな天体観望が楽しめる15cm屈折望遠鏡。/②10cm屈折望遠鏡に特殊なフィルターを取付けた太陽望遠鏡。/③アダプターを付けるとスマートフォンやタブレットのカメラなどで、とても簡単に綺麗な撮影ができます。/④スクリーン型プラネタリウムでは、星空の説明や番組を上映するほか、講習会などにも利用できます。/⑤どなたでも利用できるユニバーサルデザイン。/⑥夏の大三角など素晴らしい星空が期待されます。 ※天文館関連情報については31頁「地域のひろば」をご覧ください。